

## 教育・文化スポーツ常任委員会 県内行政調査

1 調査日 令和2年9月1日（火）

### 2 調査の概要

#### (1) 近代美術館（大津市瀬田南）

近代美術館は、平成29年4月から休館となっており、長期にわたって県民等が利用できない状態が続いている。

このため、県では、令和3年度早期の再開館を目指し、老朽化した展示室や設備の更新、カフェコーナーや授乳室、キッズスペースの新設等を進めており、本年12月に竣工の予定となっていることから、当該対策の進捗状況等について調査を行った。



#### (2) 埋蔵文化財センター（大津市瀬田南）

埋蔵文化財センターは、昭和55年の開所から本年度で40年目を迎えたところである。

同センターでは、県内の遺跡等についての調査研究、発掘された遺物の整理、保管等のほか、ロビー等での資料の展示、学校等を対象にした出前授業等を行っており、こうした各種の取組の状況について調査を行った。



(3) 滋賀アリーナ（用地造成工事現場）（大津市上田上）

滋賀アリーナは、老朽化したウカルちゃんアリーナに代わる施設として整備が進められており、本県で開催される国民スポーツ大会において競技会場として使用される予定である。

現在、同アリーナの建設に向けて、びわこ文化公園都市内で用地造成工事が行われており、当該工事は本年10月に完了の見込みであるため、当該工事の進捗状況等について調査を行った。

